

パネル展示団体のご紹介

にこちゃんず

(岡山県赤磐市・5名)

私たち にこちゃんずは 家族5人のエコクラブです。自然観察を中心に活動しています。自然を大切にすること、自然をよく知ることから始まると思い、各種観察会に参加しながら、自主活動を行っています。また、自然保護のボランティア活動にも参加しています。

【主な活動場所】

メンバー全員 岡山県自然保護センターボランティア・岡山の自然を守る会・倉敷自然史博物館友の会・日本野鳥の会岡山支部の会員で、各種観察会に参加。

エコクラブ JNW

(愛知県瀬戸市・10名)

愛知県自然観察指導員連絡協議会 尾張支部の定例自然観察会の一つ定光寺自然観察会が発足して15年目を迎えます。参加者のリピーターを中心に6年前に子どもエコクラブに参加するようになりました。本格的活動は、3年前の、生物暦調査から始まりました。この調査がもとになってサワガニの行動を季節を追って調べたり、オイカワの数の減少の原因を追求するようになりました。生き物が生きていくにはいろいろな自然環境が必要なことに気づき公園管理のあり方にも目が向けられるようになってきました。

【主な活動場所】

定光寺周辺のシイ・カンシ林、公園内にある山からの水が流れ込む人工池、公園南の二次林、公園池に流れ込む小川、小川の上流の家庭排水のない小川、山の中の田んぼ周辺

山崎川グリーンマップ

(愛知県名古屋市・41名)

山崎川グリーンマップは 2005 年、愛・地球博が開催された年に、地元子ども会から誕生した環境NPOです。メンバーは子どもと母親が主体ですが、山崎川の昔の様子の聞き取りを行った昨年より、わたしたちの取り組みに関心を持ってくれた昔の川ガキたちもメンバーになり、強力な応援団になってくれました。

山崎川の観察のほかには、名古屋市が開催するなごや環境大学で、食と水環境をテーマにした講座を開催しています。

【主な活動場所】

山崎川(おもに瑞穂区内)、知多半島沿岸

大阪府立高津高等学校生物研究部 (大阪府大阪市・23名)

高津高校生物研究部は 1976 年に大阪城内濠でヒドラを発見したことから、調査を開始しました。隔週日曜日午前 10 時にプランクトン調査をしています。2007 年から子どもエコクラブに参加し小中学生との交流を経験してきました。これらの取り組みの重要性や興味深さを分かち合えることを希望しています。また 2008 年5月に環境省より、野生生物保護功労者賞:自然環境局長賞をいただきました。今回は、2009 年のデータ解析から「食うー食われる関係」についてその特徴を報告します。

【主な活動場所】

大阪城内濠の極楽橋より